

第35回日本眼循環学会

モーニングセミナー1

日時▶2018年7月21日(土) 7:50~8:50

会場▶A会場(ホテルブエナビスタ 3F グランデ (1))

眼循環・Multimodal imagingによる 症例検討会

~OCT-Angiographyの活用~

座長のことば

画像診断技術の急速な進歩は眼科診療を大きく変えました。OCTなどの形態評価やマイクロペリメトリーなどによる視機能評価など多種多様な画像検査 Multimodal imagingを組み合わせて診療を行う時代になっています。眼循環領域においても、平成30年度保険収載となったOCT-Angiographyやレーザースペックルフローグラフィーでの血流評価も加えたMultimodal imagingにより、新しい病気の診かたが生まれ、診断・治療に役立つ情報を取得することができます。

本セミナーでは、それら診断画像を眼循環の分野にどのように役立てるか、清田直樹先生(山形市立病院済生館)に緑内障関連、丸子 一郎先生(東京女子医科大学)に網膜疾患に関して、症例検討形式でご講演をお願いいたしました。明日からの診療に役立つお話しが聞ける絶好の機会です。多くの先生方のご来場をお待ちしております。

座長



Tomohiro Iida

飯田 知弘先生

東京女子医科大学眼科 教授

演者



Naoki Kiyota

緑内障診療における、
眼循環Multimodal imagingと
負荷試験の確立

清田 直樹先生

山形市立病院済生館眼科 科長

演者



Ichiro Maruko

OCT-Angiographyの
基本と応用

丸子 一郎先生

東京女子医科大学眼科 講師